

# 感染症発生状況

令和6年5月15日

各保育施設の長様

盛岡市子ども未来部子育てあんしん課長

令和6年5月7日（火）～5月10日（金）の定点における発生状況をお知らせします。

定点23園の対象園児数（定員）は2,690名です。

この週の延べ欠席者数 【園児】 228名 【職員】 7名

1日あたりの延べ欠席者数 【園児】 45名

欠席理由の主なもの（下記の人数は延べ人数です。）

【園児】症状別：熱（106名）、咳・鼻水（58名）、嘔気・嘔吐（10名）、下痢・腹痛（9名）

疾病別：溶連菌感染症（7名）、胃腸炎（4名）、突発性発疹症（2名）

【職員】症状別：熱（2名）

疾患別：気管支炎・肺炎（1名）、胃腸炎（1名）

**インフルエンザはほぼ終息に向かっています。**

**新型コロナ感染も落ち着いています。**

**ただし、溶連菌感染症がこの1年間コンスタントに流行しています。**

**咽頭扁桃炎ですのでコロナやインフルと同じ感染予防をお願いします。**

## 【症状別の発生状況】

溶連菌感染症 厨川地区、河北地区、河南地区、都南地区で減少しました。

胃腸炎 盛南地区で増加しました。都南地区で減少しました。

突発性発疹症 都南地区で増加しました。

## 【県の状況（4/29～5/5）】

新型コロナウイルス感染症は、定点あたり患者数が3.98人と減少しましたが、大型連休による人の流れが感染拡大につながる恐れがあるため依然注意が必要な状況です。県内におけるクラスターの発生は7件でした。その内訳は、高齢者施設5件、医療施設2件でした。

引き続き、手洗い、咳エチケット、ワクチン接種等基本的な感染予防対策の確認をお願いします。

咽頭結膜熱の定点あたり患者数は2.13人となりました。中部、一関及び宮古地区で警報値である3人を超えています。本症は発熱、咽頭炎、眼症状を主訴とする小児の急性ウイルス性感染症です。予防には患者との密接な接触を避け、タオルは共用せず、流水と石けんによる手洗いを励行することが重要です。

気温が上がり、薄着で山や田畑に出かけるシーズンを迎えることから、つつが虫病等のダニが媒介する感染症に注意が必要です。野外で活動する際は、肌の露出を少なくし、ディートやイカリジンといった有効成分を含む虫よけ剤を使用したり、帰宅後にすぐに入浴する等のダニに刺咬されない対策が必要です。発熱、発疹、頭痛等のほか、皮膚に特徴的な刺し口が見られた場合は、早期に受診するようにしましょう。

## ◆岩手県新型コロナウイルス感染症関連情報

<https://www.pref.iwate.jp/kurashikankyou/iryuu/covid19/index.html>

【盛岡市医師会（感染症対策委員会）】

質問・相談先 盛岡市医師会幼稚園保育園部会

電話 625-5311 ファックス 651-9822

【担当 盛岡市役所子育てあんしん課育成係 電話613-8347（ダイヤル）ファックス652-3424】